

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第96号

平成30年6月1日

発行  
学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ  
http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

# 聖徳フラッシュ

## INDEX

▼学園	25
▼大学院・大学短大	1234
▼幼児教育専門学校	5
▼附属女子中高	5
▼取手聖徳女子中高	56
▼小学校	6
▼幼稚園	67
▼インフォメーション	458

## 平成三十年度 入学式を挙行

四月一日(日)、平成三十年度聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部の入学式を本学体育館で挙行了しました。桜の咲き誇る中、大学院五十二名、大学千三百三十名、短大二百三十九名、計千三百二十四名の新生の晴れやかな顔が集いました。

学長告辞において川並弘純学長は「聖徳大学は、皆さんが気付いていない限りな力を引き出すところ。そ

して、皆さんの夢を実現させる。そのために、教職員一同、精一杯力添えをさせていただきます」と述べ、「The future is yours.」未来は自分たちでつくるもの。未来は皆さんの手の中にある」とエールを送りました。式の最後にはウエルカムパフォーマンスが行われ、大学・短期大学部オフィシャルキャラクターのファイとラインも登場し会場を盛り上げました。



第21回 聖徳大学大学院 入学式  
第29回 聖徳大学 入学式  
第54回 聖徳大学短期大学部 入学式

## 平成三十年度 SOAオープニングセレモニーを開催

歴史研究者・歴史作家 河合敦氏を招いて

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)の平成三十年度オープニングセレモニーを、四月二十一日(土)に聖徳大学川並香順記念講堂で開催しました。SOA会員、地域の皆さまなど千二百名を超える方々が来場しました。

第一部は、テレビでもおなじみの歴史研究家・歴史作家の河合敦氏にご講演いただきました。テーマは「西郷、竜馬、松蔭と明治維新百五十年」。教科書には出てこない史話が散りばめられ、とても興味深いお話でした。特に「チャンスは捕まえ、夢をかなえるためには勇気が必要」という話は聞く人に強い印象を残しました。また、どんな状況に



河合敦氏

なっても最後まで諦めなかつたという、坂本竜馬のエピソードも紹介され、偉人たちに励まされるような講演でした。

第二部の音楽学部ミニコンサートは「春のとぎめき」と題し、音楽学部演奏学科の教員によるコンサートを行いました。歌劇や楽器の演奏で春らしい華やかな演出でした。

新年度のスタートにふさわしい希望にあふれるオープニングセレモニーとなりました。



<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>大学教育系就職率</b> (教育系就職者数227名、就職希望者数227名)</p> <p>5年連続 <b>100%</b></p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>短大教育系就職率</b> (教育系就職者数655名、就職希望者数655名)</p> <p>5年連続 <b>100%</b></p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>幼稚園教員就職者数</b></p> <p>211名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>保育士就職者数</b></p> <p>418名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>公立保育士合格者数</b></p> <p>144名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>難関 公立幼稚園教員合格者数</b></p> <p>6名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>公立幼稚園教員・保育士一括採用合格者数</b></p> <p>18名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>小学校教員採用試験合格者数</b></p> <p>80名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>特別支援学校教員採用試験合格者数</b></p> <p>11名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>養護教員採用試験合格者数</b></p> <p>9名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>小学校・中学校教員採用試験合格者数</b> (※東京都で小学校、中学校ならびに高等学校のいずれかに配属)</p> <p>2名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>小学校・中学校・高等学校教員採用試験合格者数</b> (※東京都で小学校、中学校ならびに高等学校のいずれかに配属)</p> <p>9名</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>管理栄養士国家試験合格率</b> (受験者数1422名、合格者数142名)</p> <p>100%</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>保健師国家試験合格率</b> (受験者数18名、合格者数18名)</p> <p>100%</p>	<p>平成二十九年卒業生実績</p> <p><b>介護福祉士国家試験合格率</b> (受験者数13名、合格者数13名)</p> <p>100%</p>
--	--	--	--	--	---	---	---	--	---	---	--	--	---	---

**教員等合格者速報**

聖徳大学・聖徳大学短期大学部

保育士採用数

12年連続 **全国1位**

2017年大学通信調べ。

幼稚園教員採用数

5年連続 **11回目 全国1位**

2017年大学通信調べ。幼稚園採用数は、12年12回中11回の全国1位。

公立学校合格者

平成29年度 **112名**

通学過程のみ 既卒者含む

# 第八十五回 学校法人東京聖徳学園 創立記念日式典を挙

四月二十七日(金)、第八十五回学校法人東京聖徳学園創立記念日式典を聖徳大学川並香順記念講堂において挙りました。

式典では、初めに本学園の創立者である川並香順・

の表彰が執り行われ、川並知子名誉学園長、川並弘純理事長・学園長の式辞と続き、ご来賓の方々からご祝辞を賜り、閉式となりました。

四月二十九日(日・祝)、平成三十年春の叙勲受章者が発表され、本学園関係者より次の方が受賞の栄に浴されました。心よりお祝い申し上げます。

## 平成三十年 春の叙勲 受章者

### 瑞宝中綬賞

元 聖徳大学人文学部  
日本文化学科 教授  
那須 雅熙 様



# 第85回 創立記念日式典



## 松戸市制施行 七十五周年記念 市制功労者表彰

四月二十日(金)、森のホール21(松戸市)にて、松戸市制施行七十五周年記念市制功労者表彰が行われ、聖徳大学・聖徳大学短期大学部が「教育文化功労(団体)」を

受賞しました。また、川並知子聖徳学園名誉学園長・聖徳大学附属幼稚園総園長が「教育文化功労(個人)」を受賞しました。

### 松戸市制施行 75周年記念式典



## 聖徳大学×新京成電鉄 スプリングコンサート2018



三月三日(土)「聖徳大学×新京成電鉄スプリングコンサート2018」が新京成電鉄の初富駅前鎌ヶ谷市民会館きらりホールにて開催されました。このコンサートは四回目のコラボレーション企画となります。新京成電鉄の車両の中吊り広告や各駅のポスターなどの宣伝効果もあり、当日は二回公演で子どもからお年寄りまでの方まで幅広い年齢のお客さまをお迎えしての満員のステージとなりました。

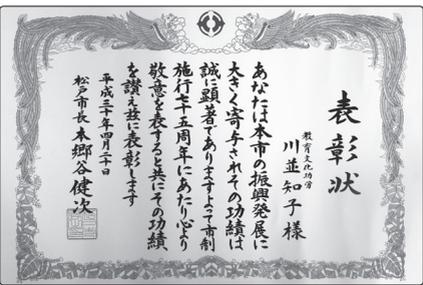
生・卒業生・教員の出演により、有名なミュージカルのハイライトシーンによるコンサートとなりました。「ウィキッド」「キス・ミー・ケイト」「クレイジー・フォー・ユー」「メリー・ポピンズ」「ウエスト・サイド・ストーリー」「サウンド・オブ・ミュージック」「キャッツ」「ライオンキング」などから全十三曲をソロやアンサンブル、コーラスでの歌声と、芝居やダンスなどを交えて披露しました。後半には、出演者がお客さまに手話を使って「ドレミの歌」を一緒に歌うコーナーもありました。お客さまからたくさんの拍手や声援をいただき、出演者の熱演によりとても盛り上がり、たコンサートになりました。本コラボ企画は今後も継続して開催する予定です。

## 管理栄養士国家試験 合格率100%達成!!

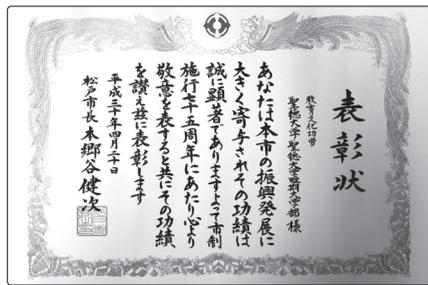
三月四日(日)、第三十二回管理栄養士国家試験が実施され、平成二十九年人間栄養学部卒業生百四十二名の全員が合格しました。この合格率100%は、聖徳大学以上の大学の就職率ランキングに本学部を位置づけた場合、本学部はトップ五十位以内に入ることになります。このことは就職率という点でも学生の能力が社会から高く評価されたことの表れといえるかと思えます。輝かしい成果の一方で、当初の目標まで導けなかった学生がいたという事実に対して、優先課題として学部を挙げて取り組んでいきたいと考えています。

このことは卒業生の学修成果が、外部基準で高く評価されたことを表しており、学部の教育によって卒業生の質保証ができたという意味でも誇らしいことです。学生自身が普段から学修を積み重ね、知識とそれを応用する力を身につけたもの

(人間栄養学部)



(個人)



(団体)

# FC(Freshmen Camp)を 実施しました

「ここから来た」は「話し手」と「聞き手」に分かれてプレイするカード遊びで、唯一のルールは「話し手」以外は沈黙を守る」というものです。「自己開示して仲間をつくる」を目的に、かるたをめぐっていきます。めくったかるたの問いかけに回答する話し手、それを傾聴する聞き手。次第にどのグループからも笑顔や笑い声が会場にあふれていきました。



参加者一同、あつというまにボッチャの魅力にはまりました。特に教員数名は、殊のほか熱心な様子。審判の役割を果たしながらも、学生と一緒にプレイヤー希望です。体育館には最後まで歓声が響き、その様子は他学科からも注目を集めていました。楽しい時間が流れた初日でした。



「ここから来た」は「話し手」と「聞き手」に分かれてプレイするカード遊びで、唯一のルールは「話し手」以外は沈黙を守る」というものです。「自己開示して仲間をつくる」を目的に、かるたをめぐっていきます。めくったかるたの問いかけに回答する話し手、それを傾聴する聞き手。次第にどのグループからも笑顔や笑い声が会場にあふれていきました。

# 大学院看護学研究科 一期生を迎えました!



平成三十年度から聖徳大学院看護学研究科(共学)を開設し、桜が満開の四月一日(日)、十一名の栄えある第一期生の入学式を挙行しました。県内の病院や自治体等に勤務しながら修士課程への入学を果たした学生たちは希望にあふれた笑顔でこの日を迎えました。午前中の式の後に、和やかな昼食をはさんで、午後はさっそく履修ガイダンスを行い、専攻領域の指導教員との履修相談を行いました。

春学期の授業は五日(木)から始まり、標準コースの学生は二年後、長期履修コースの学生は三年後四年後の修了を目指して、大学院での学修をスタートしました。七日(土)は、専門基礎科目、専門科目を一限から七限まで開講しました。午前中は副学長の増井三夫教授担当の「教育方法の理論」と「教育哲学」で、学生たちは、職場での組織管理やマネジメントの経験とおとした質問や、日ごろ感じている問題意識について活発

# 短大総合文化学科 「若瀬さくら祭り」に参加

三月三十一日(土)、聖徳大学短期大学部総合文化学科文芸・編集・ランチ、図書館司書ランチの学生七名(現二年生)が、松戸市岩瀬自治会の主催する「岩瀬さくら祭り」に参加しました。

会場となった岩瀬住吉公園では、餅つきやおでん等の販売、特設ステージでのパフォーマンスがあり、本学科の学生は餅つきの準備や「イースターエッグハント」(宝探しゲーム)を手伝いました。昨秋、松戸まつりのお手伝いをしたこともあって、すぐに子どもたち(乳児、中学生)と打ち解け、一緒に

ゲームを楽しんでいました。ゲームでは近隣の家々も宝探しの場所になっていたの、大勢の住民の方々と触れ合うことができました。岩瀬自治会では「多世代交流」「多文化共生」を非常に大切にしています。学生たちもお祭りに参加させていただくことで、街づくりや街おこし、防災のノウハウを学んでいます。岩瀬自治会との交流は今年で五年目になり、毎年、「ラストサマーフェスタ」「若瀬まつり」「岩瀬文化祭」などの手伝いを通じて、地元の皆さまとの交流を深めています。

四月二十三日(月)、東京文化会館小ホールで日本ピアノ調律師協会主催「第十九回新人演奏会」が開催されました。

# 音楽学部卒業生 山中優美さん 名器「ベーゼンドルファー」で見事な演奏

日本ピアノ調律師協会主催 第十九回 新人演奏会 ほか



写真左から、森島英子教授、山中優美さん、和田仁兼任講師

四月二十三日(月)、東京文化会館小ホールで日本ピアノ調律師協会主催「第十九回新人演奏会」が開催されました。東京藝術大学をはじめ、そうそうたる音楽大学を優秀な成績で卒業した演奏者が集ったこの演奏会に、本学卒業生の山中優美さん(平成二十九年音楽学部)が出演しました。山中さんの演奏曲はアルベニス作曲「組曲『イベリア』」の十二の新しい印象「第三巻より第二曲(エル・アルバインシン)」。透明感のある美しい音に、ホールは聴衆の大きな拍手に包まれました。今年の演奏会で使用されたピアノは、ウイーン生まれの「ベーゼンドルファー」です。「ベーゼンドルファー」は深みのある、まるやかによく響く音の特長ですが、その音を引き出すには高度な技術が必要です。山中さんはこのピアノの魅力を遺憾なく引きだしました。彼女が時間をかけて大切に熟成させた音楽が、見事に花開いた美しい演奏でした。山中さんのピアノニストとしての輝かしい未来を予感させる、素晴らしい一夜となりました。

## 読売新聞社主催 第八十八回 新人演奏会

山中さんは五月四日(金)祝、東京文化会館大ホールで開催された標記の演奏会にも出演しました。一九三〇年から始まった本演奏会は、新人演奏会としては国内で最も古くからの伝統と実績を誇ります。

山中さんが奏でる「エル・アルバイシン」はここでも聴衆の心を捉え、その豊かな表現力と美しい音色に、会場から盛大な拍手が送られました。

フレッシュな山中さんのこれからの成長と活躍を期待したいと思います。



写真左から、森島英子教授、山中優美さん、島崎智子学科長

# 聖徳大学七号館

## 耐震補強・改修工事

### 「安全祈願祭」

四月十八日(水)、松戸神社を斎主として、聖徳大学七号館耐震補強・改修工事の「安全祈願祭」を執り行いました。



「安全祈願祭」とは、建設工事の安全を祈って建設地の氏神や守護神をお祭りする儀式で、川並弘純理事長や工事関係者などが参列しました。儀式は滞りなく行われ、耐震補強・改修工事の安全を祈り、お迎えした神にお帰りの儀を執り行い、参列者全員でお神酒を頂きました。

約七十の教室・レッスン室や百五十五のピアノ練習室を備える七号館は非常に堅牢に作られており、先の東日本大震災においても建物の損傷はもとより、電気水道などのインフラにもまったく被害を受けませんでした。

しかしながら、その後の熊本地震や発生確率が引き上げられた南海トラフ巨大地震など、以前では考えられなかったような大規模地震発生が予測される現在、校舎にさらなる補強・改修を施し、学生および教職員

の安全を守り、安心を提供することは学園の急務です。騒音などによる授業や研究活動への影響を可能な限り軽減できるよう配慮し、万全の対策のもと工事を進めてまいります。(施設管理課)



## 川並弘昭記念図書館・聖徳博物館 だより

聖徳大学  
川並弘昭記念図書館長  
聖徳博物館長  
村山隆雄



この度、聖徳大学川並弘昭記念図書館長・聖徳博物館長を拝命いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年の二月に発表された大学生協連実施の大学生生活実態調査によりますと、大学生の一日の読書時間ゼロは五三・一％です。読書時間の平均は二二・六分と三年連続の減少でした。一方、スマホの一日の利用時間の平均は一七七分でした。女子学生の利用時間が男子学生に比べると六分ほど長い調査結果も出ています。これにバイトなどが加

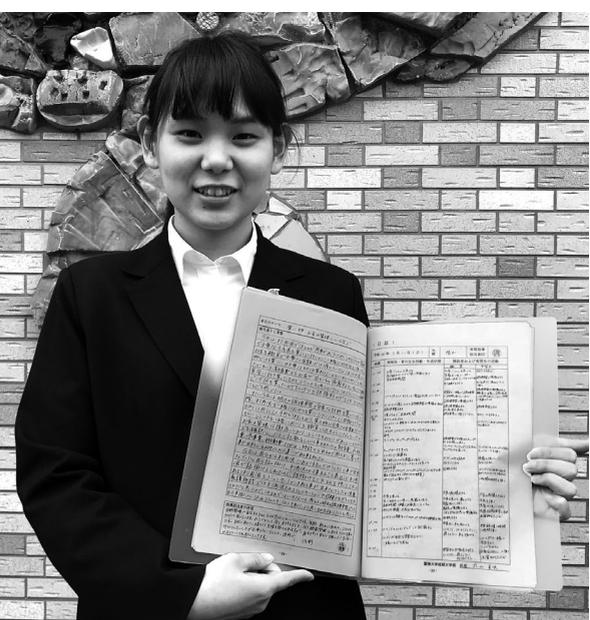
わります。今時の学生は「忙しい」状況で学習していることになりがちです。また、ファンタジーがブームであるにもかかわらず、学生が長文を読めないという傾向も出ています。絵だけを追って、文字を読まないというのではいかとの指摘があります。

知識ベース社会をしながら生きていくためには、確かな読む力が求められています。国立情報学研究所の新井紀子先生は近著「AI vs.教科書が読めない子どもたち」(東洋経済新報社)で「きつぱり」と基礎読解力は人生を左右する」と述べておられます。

**短大保育科 施設実習体験談**

二月一日(木)から三月三十一日(土)まで、聖徳大学短期大学部保育科第一部一年生、第二部二年生計百九十九名が保育実習Ⅰ(施設)を行いました。この実習は、保育士資格を取得するために、児童福祉施設、障害者支援施設等で十一日間、利用児(者)の生活の場に入り、原則として宿泊しながら実習を行うものです。

その中で、児童養護施設の杉並学園で実習をした保育科第一部、丸山美咲さんは実習中の体験について、次のように話してくれました。



実習録を手に充実した表情の丸山さん

実習は学生にとって、保育現場の実際を体験、研究するとともに、施設利用児(者)や職員との関わりを通じて成長できる貴重な機会となつていきます。これからも一人ひとりの学生が実習できるような支援してまいります。(実習支援課)

平成30年度 香和会 行事予定表 (開催日順)		
第51回 香和会 総会 ※学内見学ツアー 10:30~11:30 (10:00~受付)	7月22日(日)	12:00~15:00 (予定) (11:30~受付)
場所 聖徳大学8号館 アミティエ		
① 北海道・東北支部 ※後援会(東北(北)支部)の前日開催	9月1日(土)	12:00~14:00 (11:30~受付)
北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福岡県 場所 青森県青森市 青森国際ホテル2階「若水亭」		
② 北陸・上信越支部	9月30日(日)	12:00~15:00 (11:30~受付)
長野県・新潟県・富山県・石川県・福井県 場所 新潟県南魚沼郡湯沢町 ナスパニューオオタニ		
③ 北関東支部 ※後援会と同日開催	10月7日(日)	13:30~15:30 (13:00~受付)
茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県 場所 埼玉県さいたま市 大宮ワイズダイニング		
④ 甲州・中部・東海支部 ※後援会(静岡県支部)と同日開催	10月21日(日)	16:30~19:00 (16:00~受付)
山梨県・愛知県・岐阜県・静岡県・三重県 場所 静岡県掛川市 掛川グランドホテル		
⑤ 九州・沖縄支部	11月10日(土)	18:00~20:00 (17:30~受付)
福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県 場所 沖縄県那覇市 沖縄かりゆしアーバンリゾートナハ8階「Sea's(シーズ)」		
⑥ 南関東支部 ※後援会(千葉県支部)と同日開催	11月25日(日)	13:00~15:00 (12:30~受付)
千葉県・東京都・神奈川県 場所 聖徳大学8号館 アミティエ		
⑦ 近畿・中国・四国支部	12月15日(土)	12:00~14:00 (11:30~受付)
大阪府・兵庫県・京都府・滋賀県・奈良県・和歌山県・岡山県・広島県・鳥取県・島根県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県 場所 大阪府大阪市 ホテル阪急インターナショナル2階中華料理「春蘭門」		

〈問い合わせ〉 聖徳大学 香和会 TEL/FAX:047-366-5084 E-mail:kouwakai@seitoku.ac.jp

平成30年度 聖朋会 総会 開催予定 ●日時:6月23日(土) 総会/14:30—  
●場所:取手聖徳女子中学校・高等学校 会議室

「東京聖徳学園創立八〇周年記念事業募金」寄付者芳名一覧 平成三〇年三月「寄付分」

ご協力ありがとうございます

- 取引業者関係
  - 一〇〇,〇〇〇円 花喜園 代表 花木 常明 様 (五八〇,〇〇〇円)
  - 株式会社丸協 代表取締役 新堀 信永 様 (二四〇,〇〇〇円)
  - 五〇,〇〇〇円 株式会社エコマックス 代表取締役 高橋 栄二 様 (二七五,〇〇〇円)
- 香和会関係
  - 二四〇,〇〇〇円 聖徳大学香和会 様 (一〇〇,九〇〇,〇〇〇円)
- 取手聖徳女子中学校・高等学校関係
  - 一〇〇,〇〇〇円 大町 隆夫 様
- 三田幼稚園関係
  - 二〇〇,〇〇〇円 聖徳学園三田幼稚園父母の会 様 (一,〇〇〇,〇〇〇円)
- 多摩中央幼稚園関係
  - 八〇,〇〇〇円 聖徳学園多摩中央幼稚園父母の会 様 (四八〇,〇〇〇円)
- 浦安幼稚園関係
  - 一〇〇,〇〇〇円 岡勢 文男 様
- 教職員関係
  - 五〇〇,〇〇〇円 山口 豊一 様
  - 九〇,〇〇〇円 吉田 眞言 様 (一六二,〇〇〇円)
  - 六〇,〇〇〇円 大野 泰男 様 (一五〇,〇〇〇円)
  - 小口 多美子 様 (五〇,〇〇〇円)
  - 金子 清美 様 (一〇,〇〇〇円)
  - 澤崎 眞史 様 (一〇,〇〇〇円)
  - 五、一〇〇円 富瀬 裕 様 (一〇〇,〇〇〇円)
  - 三、〇〇〇円 奥村 高明 様 (四四,〇〇〇円)
  - 廣田 真樹子 様 (五〇,〇〇〇円)
  - 南地 礼智 様 (五一,〇〇〇円)
  - その他
    - 三〇〇,〇〇〇円 高橋 英雄 様 (二,〇〇〇,〇〇〇円)
- 匿名希望者合計 (三四三,五〇〇円)
- ※( )内は累計額
- 合計 五九件 三、四六五、六〇〇円
- 累計 三八七二件 七八二、八〇〇、三九一円

募金だより「Seitoku古本募金」開始予告!

不要になった書籍を寄付しませんか? 本棚に収まりきらなくなった書籍、引越や大掃除の際に大量の書籍の処分に悩んだ経験はありませんか? 聖徳学園では皆さまの不要になった書籍を社会に還元させる「Seitoku古本募金」の開始を目指し、準備を進めています。この募金は、古本の買い取り金額が寄付となり、大学をはじめ各附属学校の図書室の充実に役立てられる仕組みです。受付方法などの詳細については準備が整い、広報誌やホームページを通じてお知らせします。今年の夏を目指し、募集を開始する予定です。皆さまのご参加お待ちしております。



(注) 公開をご希望されない方については、掲載していません。コンビニエンスストアよりお振込みされた方は、匿名の取り扱いにさせていただきます。平成30年3月1日～31日までのご寄付分を掲載しております。

■お問い合わせ先 東京聖徳学園 募金課 TEL. 047-365-1111(代) ホームページアドレス http://www.seitoku.jp/bokin/

幼児教育専門学校

入学式

桜の開花が年々早くなり、なかなか桜満開の中の入学式とはいかなくなった昨今ですが、正門の看板付近の桜だけは新入生を待っていてくれました。四月八日(日)、暖かな陽射しの中で新入生を迎え、本校の入学式を聖徳大学香順メディアホールで挙行了しました。新入生代表が緊張しながらも声高らかに力強く宣誓を行い、幼児教育・保護者としての目標を胸に秘めた二十名が、保護者と共に期待と緊張の面持ちで式に臨みました。本校には、幅広い年齢層の学生たちが同じ目標に向かって協力し、切磋琢磨し



ながら共に学んでいく伝統が根付いています。新たに人間関係を構築しながら社会に出るためのさまざまな力を修得し、どこにも負けないすてきな「せいせい」に成長するよう心より願っています。

**新入生オリエンテーション**

日ごとに寒暖の差が激しい中、四月五日(木)、六日(金)の二日間にあたり、新入生オリエンテーションを開催しました。二年生の精鋭なオリエンテーション委員の細やかで温かいサポートのもと、川並順校長の講話や、クラス

附属女子中学校・高等学校

中学校

第三十六回入学式を終えて

天候に恵まれた四月九日(月)、中学校三十七名の真新しい制服に包まれた生徒を迎え、第三十六回入学式を挙行了しました。ソメイヨシノは開花が早く、今年はずでに葉桜となつてしまいましたが、正門脇の八重桜は、入学式を待っていたかのように満開になっていました。

入学式で新入生は、担任の教員より呼名をされ、元



千葉県高等学校体育連盟スキー専門部主催による標記の大会が、三月二十八日(水)から三十日(金)まで長野県野沢温泉スキー場で開催されました。快晴、無風、気温六度、雪質ソフトという条件の中、二位から三位までがコンマ差のハイレベルなレースが展開されました。大回転競技では惜しくも三位だった古徳遥さん(現高校二年/大会時高校一年)は、二百目の回転競技で一回目二位から逆転して見事に優勝し、シーズン最後のレースに華を添えることができました。

中学校の部でも羽賀成美さん(現高校一年/大会時松戸市立第一中学校三年)が、大回転と回転競技の二種目で優勝、秋田彩夏さん(現高校一年/大会時中学

気に返事をし、川並芳純校長より入学を許可されました。川並弘純学園長の告辞、校長の式辞に続き、来賓の皆さまから、お祝いの言葉をいただきました。新入生にとっては、新しく始まる聖徳学園での学校生活の励みとなったことでしょう。初めて出会うクラスメイト、担任の教員や学年の担当教員への不安は、ホームルームなどを通して解消することができたようでした。

入学式後、保護者研修や学年ごとのホームルームが行われました。新入生たちは下校時に各部活動のデモンストレーションを見て、入部の勧誘なども受け、翌日からの学校生活に期待を膨らませながら校門を後にしました。

新一年生の学年目標は、「Step by step」です。新入生たちがすてきな聖徳レディになれるよう、教職員一同努めてまいります。

入学式・入寮式

四月三日(火)、穏やかな春の陽ざしのもと、中学校第三十五回、高等学校第三十六回の入学式を挙行し、中学生十九名、高校生七十二名の新入生が本校に入学しました。緊張の中にも、晴れやかな表情でこの日を迎えた新入生たちは、今年度から一新したチャコールグレイのセーラー服に身を包み、希望で大きく胸を膨らませていました。

川並弘純学園長、川並芳純校長、そしてご来賓の方々からのお祝いや激励の言葉をいただきました。新入生たちは「ありがとうございます」と笑顔でお礼を述べていました。

新入生代表の堤安稀さん(中学校)と飯田麻友さん(高校)による、

これからの学校生活への期待と意気込みが感じられる堂々とした宣誓の後、川並校長から二人に校章が授与されました。式後には、お祝い会食、写真撮影、親子同席のホームルームなどが行われ、本校生徒の一員としての自覚と決意を胸に刻んだ一日になりました。

また、校地に隣接する生徒寮「和弘寮」の入寮式も行われ、新たに中学一年生三名が、親元を離れた寮での生活をスタートさせました。



取手聖徳女子中学校・高等学校



### SEITOKU Freshmen's Camp



四月七日(土)から九日(月)までの二泊三日の日程で「SEITOKU Freshmen's Camp」をセミナーハウス「かすがの森」(長野県)で行い、一年生十九名、四年生七十二名が参加しました。この新入生オリエンテーションは、聖徳生としての自覚を高め、真の聖徳生になること、将来の進路実現に向けて学習習慣を身に付けること、コミュニケーション能力を高めることを目的として行っています。

生徒たちは、川並芳純校長から「わたくしたちの憲章」の意義について、進路担当からは文部科学大臣より指定を受けた特別な教育課程「女性キャリア」の目的や進路指導について、各教科担当から授業の受け方についてなど、延べ七百五十分の講義を受講しました。また、構成的グループエンカウンター(素直な自己表現と、それを認め合う活動を通して自他への気付きを深めるプログラム)によって、学級間、学年間の人間関係を構築しました。

このオリエンテーションを通して生徒たちは学修の目的や授業の受講方法を学び、コミュニケーション能力を高め、アクティブ・ラーニングによる授業の基礎を次々と習得していきまし。明るく生き生きとお互いの意見を交換しながら学び合う生徒たちの眼差しには、これから始まる本格的な授業に自信を持って取り組む心構えができたことがうかがえ、非常に有意義な三日間を過ごすことができました。

## 附属小学校

### 笑顔があふれた第三十三回入学式



四月十日(火)、大勢の来賓の方々、在校生、保護者の皆さまに見守られながら、第三十三回入学式が行われまし。前日の強風が嘘のように穏やかな春の日差しが、新しく仲間入りする一年生を歓迎しているかのようでした。四十九名の新入生は、ピカピカの制服に身を包み、自分の背中よりも大きなランドセルを背負って、期待に胸を膨らませて登校してきまし。

式では、緊張した表情をのぞかせながらも、最後まで一所懸命参加することができました。担任の教員に名前を呼ばれると、「はい」と元気な返事が体

育館に響き渡りました。来賓の方の「おめでとうございます」というお祝いの言葉に、元氣よく「ありがとうございます」と答える姿は、やる気みなぎって、とても頼もしく感じました。

そして、一年生の姿に迎えるかのように、在校生から一年生への心のこもった呼びかけや歌も素晴らしい。「二年生の力になりたい」という気持ちが伝わってきまし。また、優しく笑顔で迎え、教室まで誘導してあげる高学年の児童の姿は、さすが聖徳の子です。思いやりの心があふれていました。

いよいよ一年生から六年生までの全学年がそろいました。子どもたちのやる気がしつかりと実を結ぶよう、教職員一同、力を合わせて尽力してまいります。

## 幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園

### 健仁くんも卒園

三月十六日(金)、二〇一六年十一月六日に不慮の事故で亡くなった佐伯健仁くん(当時梅組在籍)の保育証書授与式を行いました。

健仁くんの同級生の卒園式が行われたこの日、会場「幼稚園ホール」には卒園式と同じようにたくさんのお花が飾られました。ご両親と教職員出席のもと、父親参観の日の笑顔の健仁くんの写真も飾られ、和やかに授与式が行われました。

担任から健仁くんの名前が呼ばれ、ご両親が壇上へ上がると、川並妙子園長からご両親に、健仁くんが園児で



元氣で明るく、優しい健仁くん。困っている他のクラスのお園児に声を掛けて一緒に遊ぶ姿や、園庭の花を見て「お花きれいだね。ほくお花好きなんだ」と喜んでいた姿が印象的でした。一年七カ月という短い時間でしたが、共に過ごしたことを語り、ご両親と共に懐かしい思い出に浸ることができました。

### 「みんなのしんぶん」が特別賞受賞



左から齋藤龍斗くん、坂田健輔くん、大塚友仁くん、山路真花さん(当時1年生)

十一月の朝の時間を使って、本校六十余名の児童が挑戦した、千葉日報社主催のこども新聞コンクール出品規定の「二号以上完成」を達成した二作品を応募したところ、そのうちの「みんなのしんぶん」が特別賞(千葉県私学教育振興財団賞)を受賞しました。

審査に携わった川並芳純校長によると「一年生がこれだけ書けたことが評価のポイント」とのことです。代表として三月十日(土)に「アリオ蘇我」で行われた表彰式に参加した坂田健輔くんは「うれしかったです」と感想を述べていました。

新聞づくりは、見出しや割り付けで読み手の関心を引き、記事の中身や文章構成で最後まで読ませることに工夫を凝らす知的な活動です。また、学級や学校、そして社会に関心を向けることで社会参加にもつながります。今後も新聞づくりを通して人づくりをしてまいります。

### 父親参観

聖徳学園八王子中央幼稚園

五月二十日(日)、「父親参観」を行いました。「父親参観」は、お父さまやおじいさま等、男性の目で保育を見ていただく機会として、例年一学期に行っています。

当日、園内には園児たちが描いたお父さまの似顔絵が展示され、特徴をよく捉えた絵を見て微笑むお父さまの姿が見られました。

参観の前に大学院教職研究科の塩美佐枝先生から、父親としての子育てや子どもへの関わり方などについて講演があり、お父さま方は真剣に聞き入っておられました。

講演後、お父さま方は各クラスに移動し、さまざまな活動を行いました。園児たちが心待ちにしていた、お父さま方と切り遊べる時間です。特に親子体操では、お父さま方ならではのダイナミックな動きに、園児たちは歓声を挙げていました。他にも白熱した展開となったゲーム、タオルや新聞を使った遊びなど、どのクラスも親子の笑い声と笑顔でいっぱいになりました。

続いて、園児たちからお父さま方に感謝の気持ちを込めて、手づくりのプレゼントと「すてきなパパ」の歌が贈られました。お父さま方からは盛大な拍手が響き、お父さま方のためにも所懸命頑張った園児たちも

見せていました。いつもはお仕事でなかなか幼稚園に足を運べないお父さま方もこの「父親参観」を楽しみにしてくださっており、今年の「父親参観」もそれぞれの親子のすてきな思い出になりました。



### 聖徳学園多摩中央幼稚園 保育参観・試食会

五月十四日(月)、十五日(火)、「保育参観・試食会」を行いました。

午前中は各クラスで保育が展開され、親子と一緒に工作をしたり、園児たちが巧技台(とび箱、すべり台、はしごなどを組み合わせて遊ぶ遊具)で遊ぶ様子を保護者に見ていただいたりしました。

午前中の活動が終わると、次は園児と保護者が一緒に給食を食べる「試食会」です。保護者に給食の分量、味、色合いなどを見ていただき、今後の給食の献立の参考にします。また、正しい箸使いの指導の様子を保護者に見ていただき、今後の指導

を考える良い機会でもあります。

保護者の参観で張り切って遊んだ園児たちは給食もいつも以上に楽しみな様子で、「お母さんと一緒に食べるのうれしいな」と、うがい、手洗いを素早く済ませ、着席する姿が見られました。

自園で調理している本園の給食。この日のメニューはわかめご飯や鶏肉の竜田揚げなどです。保護者からは「こんなにたくさんおかわりするの？お家では食べないのに！」「お家では野菜を食べないのに、幼稚園では食べるのですね」といった驚きの声もありました。子どもたちは、一緒に食べる



友達や先生から刺激を受けることで、好き嫌いをなく食べるようになります。

今年も保護者に本園の保育や特に力を入れていた給食の取り組みを見ていただき、満足していただくことができました。

### 聖徳大学附属幼稚園 第五十三回入園式

四月七日(土)、第五十三回入園式を行い、百名の園児が聖徳幼稚園の仲間入りしました。この日は土曜日と



親子のうれしそうな笑顔が広がりました。一方、わが子の成長記録のページを撮影しようと、スマートフォンやビデオを必死に向けるお父さまも多く印象的でした。

遊戯室で入園式が始まって、お母さまにしがみついたり大泣きしたり、緊張の面持ちで振り返り両親をずっと

探したり、うとうとと眠気に耐えられなかったり：川並知子総園長の話が始まり壇上しかけ絵本が登場すると、びたりと泣き声が止まり注目する園児たち。「泣かないで幼稚園に来られるお友達？」と聞かれると「はい！」と元気に答え、幼稚園での小さな成長が目に見えたひと時でした。

百名の新入園児のうち親子二代での入園となる園児が二十名、きょうだいで卒園者または在園児がいる園児が三十名おり、本園の五十二年の歴史とのつながりを強く感じました。本園を選んでいたいただいた感謝を忘れず、一日も早く幼稚園に慣れ「せいとくの子」として、いつもここに元気に過ごせるように教職員一丸となり保育してまいります。

参観後の試食会のメニューはわかめご飯、松風焼き、じゃこサラダ、みつばのすまし汁、パイ、ヨーグルトでした。園児たちが大好きな給食は、保護者の方からも好評でした。本園は給食を通して、箸使いの指導にも力を入れていきます。試食会では箸をまだ正しく扱えない園児から「春休みに練習したよ」「うまく持てるようになったよ」という声



対面式  
四歳児梅組と五歳児松組が登園し、全園児が遊戯室にそろい、対面式が始まると、泣いている新入園児に向かって進級児から「虹の向こうに」、そして泣きながらも新入園児からは進級児へ「チューリップ」と、歌のプレゼントの交換があり、お互いに耳を傾け笑顔で過ごす姿が見られました。また、頑張った園児たちに先生方からはフルート、クラリネット、トロンボーンやグロッケン等の合奏と踊りのプレゼントがありました。軽快な音楽に乗って先生方が踊る姿に園児の泣き声も消え、全員が楽しめた時間となりました。これからも、園児の笑顔であふれる幼稚園となるよう環境を整えてまいります。

### 聖徳大学附属成田幼稚園 給食 おいしかったよ!

入園式・進級式から二週間が過ぎた四月二十日(金)、いよいよ給食が始まりました。

本年度初めての給食は、園児たちの大好きな「聖徳カレー」でした。厨房からカレーの匂いがしてくると園児たちは「先生、カレーまだ?」「先生、給食?」と給食を待ちきれない様子です。それでもしつかりと手洗いをし、配膳が終わると、聖徳大学附属幼稚園四園オリジナルの「給食の歌」を歌います。そして「いよいよいただきます」と元気に挨拶をする、園児たちはここに待った給食に夢中です。

中には「おいしいね」と何度も言いながら給食を食べる園児もいました。本園では、園児たちが偏食を無くし、正しい箸使いなど食事のマナーを守ることができるよう指導していきます。例えば、新入園児は給食に先立ち、簡単なおやつで「ならし給食」を行い、給食前の手洗いや椅子などの準備、挨拶、食事後の片付けを学びます。



今年度も、園児たちが楽しくおいしい給食の時間が過ごせるよう援助してまいります。

### 聖徳大学附属第二幼稚園 入園式、対面式

四月六日(金)の入園式、園内には新入園児の泣き声が響き渡り、笑顔の園児もあちらこちらで自由気ままに過ごし、幼稚園生活に慣れていない園児たちの大変な光景が見られました。一方で、昨年度、満三歳児パンダ組で過ごした年少の園児は、落ち着いて所持品の始末を行ったり、遊んだ後の片付けを進んで行ったりし、一年間の幼稚園生活による成長を感じました。



さて、桜の木に緑の葉がまぶしく光る四月十一日(水)、対面式を行いました。全園児が登園し、幼稚園生活に向けて進級児から「虹の向こうに」、そして泣きながらも新入園児からは進級児へ「チューリップ」と、歌のプレゼントの交換があり、お互いに耳を傾け笑顔で過ごす姿が見られました。また、頑張った園児たちに先生方からはフルート、クラリネット、トロンボーンやグロッケン等の合奏と踊りのプレゼントがありました。軽快な音楽に乗って先生方が踊る姿に園児の泣き声も消え、全員が楽しめた時間となりました。これからも、園児の笑顔であふれる幼稚園となるよう環境を整えてまいります。

入園式  
四歳児梅組と五歳児松組が登園し、全園児が遊戯室にそろい、対面式が始まると、泣いている新入園児に向かって進級児から「虹の向こうに」、そして泣きながらも新入園児からは進級児へ「チューリップ」と、歌のプレゼントの交換があり、お互いに耳を傾け笑顔で過ごす姿が見られました。また、頑張った園児たちに先生方からはフルート、クラリネット、トロンボーンやグロッケン等の合奏と踊りのプレゼントがありました。軽快な音楽に乗って先生方が踊る姿に園児の泣き声も消え、全員が楽しめた時間となりました。これからも、園児の笑顔であふれる幼稚園となるよう環境を整えてまいります。

# 第51回 SEITOKU 夏期保育大学 7月21日(土) 開催

SEITOKU 夏期保育大学は、幼稚園教諭、保育士、保育に関心のある皆様を対象として、毎年夏に開催している研修会です。今年は「ともに拓く 保育の新時代」を総合テーマに、全体会はシンガーソングライターの新沢としひこ先生のご講演を、そして新幼稚園教育要領・新保育所保育指針への対応など現場で役立つ12のテーマの分科会を予定しています。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 日時: 平成30年7月21日(土) 10時30分～
- 場所: 聖徳大学松戸キャンパス(松戸駅東口より徒歩5分)
- テーマ: **ともに拓く 保育の新時代** (通信生含む)
- 受講料: 一般:5,000円 本学卒業生:4,000円 在学生:2,500円

**全体会**

10:55  
▼  
12:10

**講演 “うた”にこめた保育への想い**

**講師 新沢 としひこ 先生**  
(シンガーソングライター、絵本・児童文学作家)

幼稚園や保育所でよく歌われている“うた”を、あそびなどを織り交ぜながら演奏しつつ、曲づくりへの想い、子どもたちが歌うことへの想い、保育者としての経験から得た、保育への想いをお話します。それぞれの保育現場で、どのような言葉を選び、子どもたちに伝えるのか、“うた”を生かすヒント、すなわち“うたの力”をお伝えしたいと思います。

**講師プロフィール:**シンガーソングライター。絵本作家。児童文学作家。神戸親和女子大学客員教授。中部学院大学客員教授。東京の保育所で保育者を経験した後、1991年デュオグループ「Mr. ユニット」でCDデビュー。現在はコンサート活動のほか、保育講習講師、CD制作、児童文学や絵本の執筆などを行っている。

小学校の教科書に採用された『世界中の子どもたちが』、テレビドラマの主題歌に採用された『さよならばつたちのようちえん』、エリック・カール著の絵本の世界観を表現した『はらべこあむしのうた』ほか、『にじ』ともだちになるために、『みちくさ』など楽曲多数。http://ask7.jp/



資料請求 お問い合わせ 〒271-0092 千葉県松戸市松戸 1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター 聖徳大学生涯学習課 Tel. 047-365-3601(直通)

## 学校説明会関係行事のご案内

※6月から8月までの予定です。詳細及び9月以降の予定につきましては、各校にお問い合わせください。

- 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ: 0120-66-5531(直通)
- オープンキャンパス**
  - 6月10日(日) ▶ 6月24日(日) ▶ 7月8日(日) ▶ 7月29日(日) ▶ 8月11日(土・祝) ▶ 8月25日(土) ▶ 8月26日(日)
  - 10:00～15:00 10:00～15:00 10:00～15:00 10:00～15:00 10:00～15:00 10:00～15:00 10:00～15:00
- 短期大学部オープンキャンパス(予約制)**
  - 6月9日(土) ▶ 6月16日(土) ▶ 6月23日(土)
  - 13:00～15:00 13:00～15:00 13:00～15:00
- ミニオープンキャンパス**
  - 新潟 ▶ 7月15日(日) 11:00～14:30 ホテルオークラ新潟
  - 那覇 ▶ 6月17日(日) 11:00～14:30 ホテルロイヤルオリオン
  - 仙台 ▶ 7月22日(日) 11:00～14:30 TKPガーデンシティ仙台
- 通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ●お問い合わせ: 047-365-1200(直通)
- 入学説明会(松戸キャンパス)** ▶ 6月17日(日) 13:00～15:30 ▶ 7月22日(日) 13:00～15:30 ▶ 8月19日(日) 13:00～15:30
- 公認心理師(大学)学習説明会(松戸キャンパス)** ▶ 6月30日(土) 13:00～15:00 ▶ 7月29日(日) 11:00～13:00
- 大学院入学説明会(松戸キャンパス)** ▶ 7月7日(土) 13:00～15:30
- 入学説明会【学外】**
  - 千葉 ▶ 7月8日(日) 11:00～15:00 ペリエ千葉
  - 横浜 ▶ 7月15日(日) 11:00～15:00 AP横浜駅西口
  - 東京 ▶ 6月9日(土) 11:00～15:00 東京国際フォーラム
  - つくば ▶ 6月23日(土) 11:30～15:00 イーアスつくば
  - 大宮 ▶ 6月24日(日) 11:00～15:00 大宮ソニックシティ
  - 東京 ▶ 7月1日(日) 11:00～15:00 東京国際フォーラム
  - 水戸 ▶ 8月5日(日) 11:00～15:00 水戸駅ビルエクセル
  - 静岡 ▶ 8月18日(土) 11:00～15:00 JR静岡駅ビルパルシェ
- 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ: 03-5476-8811(代)
- オープンキャンパス**
  - 第5回 ▶ 6月2日(土) 10:00～
  - 第6回 ▶ 6月16日(土) 14:00～
  - 第7回 ▶ 7月8日(日) 10:00～
  - 第8回 ▶ 8月4日(土) 10:00～
  - 第9回 ▶ 8月18日(土) 10:00～
  - 第10回 ▶ 8月25日(土) 10:00～
- ナイトオープンキャンパス**
  - 第1回 ▶ 6月20日(水) 18:00～
- 説明会**
  - 第1回 ▶ 7月16日(月・祝) 10:00～
  - 第2回 ▶ 7月28日(土) 14:00～
- 聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0800-800-8442(入試広報室直通)
- 中学校説明会** ▶ 6月17日(日) 9:30～ ▶ 6月23日(土) 9:30～
- 高等学校音楽科説明会** ▶ 6月9日(土) 9:30～ ▶ 6月23日(土) 9:30～
- 高等学校説明会** ▶ 6月23日(土) 9:30～
- オープンスクール** ▶ 7月16日(月・祝) 9:30～ ▶ 8月25日(土) 9:30～
- 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0297-83-8111(代)
- 学校説明会** ▶ 6月23日(土) 9:30～ ▶ 7月7日(土) 9:30～
- オープンスクール** ▶ 7月22日(日) 9:30～ ▶ 8月4日(土) 9:30～ ▶ 8月19日(日) 9:30～
- 音楽科・音楽コース説明会** ▶ 6月16日(土) 13:30～
- 聖徳大学附属小学校(共学) https://www.seitoku.jp/shogaku/ ●お問い合わせ: 047-392-3111(代)
- 学校説明会** 要予約(Webより) ▶ 6月17日(日) 9:00～12:00
- わくわくオープンスクール** 要予約(Webより) ▶ 7月22日(日) 9:00～12:00 ▶ 8月19日(日) 9:00～12:00

**読者の声** ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで  
(インターネット) https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub

学校法人 **東京聖徳学園** 〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第96号 発行人/川並弘純 編集/総務課

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。 18.6.1 re (17.6)

保育や幼児教育に役立つ12の分科会からお選びいただけます。

**新幼稚園教育要領・新保育所保育指針～ポイントを活かす実践**

13:30  
▼  
16:15

- ①【幼稚園】改定のポイントを活かす～総則がかわった!改定のポイントは 講師 東川 則子
- ②【保育所】改定のポイントを活かす～0歳からの保育・教育を考える 講師 岡田 耕一

**教育・保育において育みたい資質・ちから**

- ③【健康】健康な心と体～小型遊具を用いた運動表現 講師 岸田 真弓 / 井上 文字
- ④【協同性】共通の目的の実現に向けて～子どもは、どうして協力しようとするの? 講師 塚本 美知子
- ⑤【考える力】思考力の芽生えとは? 保育者のかかわりとは? 講師 永井 妙子
- ⑥【ことば】言葉による伝えあい～伝えあいは対話的保育から生まれる 講師 高橋 かほる / 齋藤 有

**保育のスキルアップ**

- ⑦【造形】豊かな感性と表現～「ふみふみはなが」の活動から 講師 北沢 昌代
- ⑧【音楽】豊かな感性と表現～自然の音からうたあそび?! 日常に秘められた音世界 講師 春日 保人 / 森岡 紘子
- ⑨【気になる子への対応】いろいろな子どもたちを理解するために 講師 村田 カズ
- ⑩【特別支援】配慮が必要な幼児の成長を支える保育～合理的配慮と連携をポイントとして 講師 腰川 一恵
- ⑪【保護者支援】乳幼児期の子どもの保護者支援 講師 沢崎 真史
- ⑫【乳幼児期】0・1・2歳児が楽しめる遊び～2歳児の遊び・表現活動 講師 中野真紀子 / 小原貴恵子

## 平成30年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

- 6月16日(土) 13:00 北海道支部総会・保護者会 札幌・札幌グランドホテル
- 9月2日(日) 10:30 東北(北)支部総会・保護者会 盛岡・ホテルニューカーリーナ
- 9月9日(日) 10:30 東北(南)支部総会・保護者会 郡山・ビューホテルアネックス
- 9月16日(日) 10:30 新潟地区支部総会・保護者会 新潟・万代シルバーホテル
- 10月7日(日) 10:30 北関東支部総会・保護者会 大宮・JA共済埼玉ビル
- 10月14日(日) 10:30 甲信地区支部総会・保護者会 長野・ホテル国際21
- 10月21日(日) 10:30 静岡県支部総会・保護者会 静岡・ホテルアソシア静岡
- 10月28日(日) 12:00 九州・沖縄地区支部総会・保護者会 那覇・ホテルJALシティ那覇
- 11月4日(日) 10:30 茨城県支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス
- 11月25日(日) 10:30 千葉県支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス

森と湖のヒーリングリゾート **山中湖ガーデンヴィラ**

山梨県南都留郡山中湖村平野506 TEL.0555-62-3111

**期間限定オープン 7/10～9月末日のご宿泊まで**

学園料金 1泊2食 大人6,750円～ (10名以上 グループプランは 6,250円～)

山中湖は真夏も過ごしやすい日々が続きます。湖畔でのアクティビティーに加え、サマーイベントも盛り沢山。富士山登山にも最適です。避暑地の休日をぜひ山中湖ガーデンヴィラでお過ごしください。

詳細はホームページでご確認ください。山中湖ガーデンヴィラ 検索

http://www.yamanakako-garden.com

インターネット宿泊予約受付中

**セイトクの派遣会社だから安心**

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション 東京都港区虎ノ門1-1-20

0120-525-126 般 13-300726 13-ユ-300913